



一橋大学 異文化交流研修 (春季：マレーシア工科大学) University of Technology Malaysia

2024年2月18日(日)～3月10日(日) 22日間

- 研修企画・立案：一橋大学国際教育交流センター・学務部教務課
- 研修実施団体：University of Technology Malaysia
- 旅行手配：UTS 国際教育センター (株)ユーティエス
観光庁長官登録旅行業第714号 日本旅行業協会正会員
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15
日本薬学会会長井記念館ビル1階
Tel: (03) 6418-0713 Fax: (03) 6418-0712



University of Technology Malaysia



マレーシアの2都市で行う異文化交流プログラム 現地の学生もバディとして参加

コース目的と概要 Course Objective

秋・冬学期中の事前授業（オリエンテーションを含む）を経て、春季休業期間中に3週間（2月中旬～3月上旬）、マレーシアにおいてフィールドワーク型プログラムに参加。グローバル社会におけるコミュニケーション能力を習得し、海外で実力を発揮できる自信を育む研修です。研修期間の3週間を通してマレーシア工科大学の現地学生との交流を継続することで異文化理解を深めながら、最初の1週間は、クアラルンプールにおいて企業訪問を中心としたアジアでのグローバル・ビジネスについての考察を行います。その後の2週間は、ジョホールバルにおいて講義とフィールドワークを行います。

研修校 マレーシア工科大学 University of Technology Malaysia/UTM

- ・首都クアラルンプールと第二の都市ジョホールバルにキャンパスをもつ。
- ・マレーシアで最も古い国立理工系大学。マレーシアでの工学系人材の3分の2を輩出。
- ・人文社会やビジネス学部もあり。
- ・2011年にはクアラルンプールキャンパス内にマレーシア日本国際工科院（MJIT）設立。
- ・5,000人を超える留学生在籍。



研修のハイライト Course Highlights

- ◆ UTM 学生のバディとのプロジェクト型研修
- ◆ 自由時間も UTM 学生のバディがサポート
- ◆ 環境保護に留意した経済発展について、開発地区、開発庁、UTM のキャンパスツアーなどを通じたフィールドワークを行い、実践的に学ぶ
- ◆ UTM 教員による授業（英語）
- ◆ 1泊2日のリゾートステイ

週	場所	研修内容（予定）
1	Kuala Lumpur	・マレーシア日本国際工科院（MJIT）訪問 ・クアラルンプール視察 ・企業訪問
	Malacca	・マラッカ歴史視察
2	Johor Bahru	・講義：低炭素型都市開発、持続可能な生産・消費活動、ライティングとプレゼンテーション・スキル等 ・Kota Iskandar（新行政区）と開発庁訪問 ・チーム・プロジェクト ・ジョホールバル、キャンパスツアー ・1泊2日の Kukup リゾート滞在
		・講義：若者による緑化運動 ・チーム・プロジェクト、プレゼンテーション ・プログラム評価 ・閉会式・ディナー
3	Johor Bahru	・講義：若者による緑化運動 ・チーム・プロジェクト、プレゼンテーション ・プログラム評価 ・閉会式・ディナー



Student Testimonials

- ・UTM のバディさんとの交流は特に楽しかったし、学校の勉強に加えてマレーシアの観光や文化理解、娯楽のアクティビティもできて、異なる人種の人とでも、共通点があることや楽しい時間をたくさん過ごせることに気がついた。
- ・UTM 学生の SDGs への意識の高さ、プレゼンテーション能力の高さなどを肌で感じ、刺激を受けた。
- ・人それぞれ異なる価値観やバックグラウンドがあって、それぞれが素晴らしいということを実感できた。
- ・全てが刺激的で自分の世界を広げてくれた研修だった。
- ・本研修のグループディスカッションを通じて、拙くても、英語で自分の意見を相手に伝えられるようになったと感じている。初めは何かのトピックに対して自分の意見を聞かれても全く英語で答えられず悔しい思いをしたが、ディスカッションを積み重ねるごとに咄嗟に質問されても自分の意見を英語で伝えられるようになり、最終的にはプレゼン中の教授の質問に対して英語で自分の考えを答える度胸を身につけることができた。
- ・学べることが多く、人生経験としても、語学力としても、コミュニケーション力としても、自己成長できた。
- ・共同生活を3週間続けるにあたって、しんどいことやつらいこともあったが、バディに相談して解決した。また何事も恐れずに挑戦することができた。英語が得意でなくても全員の前で発表したり、バディに意見を伝えることで積極的な姿勢を評価され、うれしかった。

（一橋大学 2022 年度参加者の帰国後アンケートより）

旅行日程・費用

■日程

日程
24年2月18日(日) - 3月10日(日)

- 研修校：マレーシア工科大学 (UTM)
- 滞在方法：大学ゲストハウス (2名1室)
ホテル (2名1室)
- 添乗員：なし
- 募集人数：15名程度 (最少催行人数：12名)
- 利用予定航空会社：日本航空

■旅程

	内容(予定)
2/18(日)	午前：成田発、直行便にて空路クアラ Lumpur へ。 夕方：クアラ Lumpur 着。出迎えを受け、滞在先へ。 《ホテル滞在》
2/19(月)	UTM クアラ Lumpur (KL) キャンパスで研修 《ホテル滞在》
2/21(水)	
2/22(木)	マラッカへ移動し、マラッカ視察 《ホテル滞在》
2/23(金)	
2/24(土)	バスにてジョホールバルへ移動。 《UTM JB ゲストハウス泊》
2/25(日)	UTM ジョホールバル (JB) キャンパスで研修 (1泊2日のリゾートステイ体験あり)
3/8(金)	《UTM JB ゲストハウス泊》
3/9(土)	滞在先より、シンガポール空港に向かいます。 夜着、シンガポールにて自由行動。 夜：シンガポール発、直行便にて空路東京へ。
3/10(日)	早朝：羽田空港着。着後解散。

※航空会社及び現地の都合により、日程が変更となる場合があります。

■費用

【旅行代金】

◆航空運賃 ※空港関連諸税及び燃油サーチャージ等別途要	137,000円
◆J-TAS 危機管理サポートデスク費用(1日73円)	1,606円
◆UTS 取扱手数料	33,000円
旅行代金の合計(予定)	171,606円

【空港関連諸税及び燃油サーチャージの目安】

◆成田空港使用料・国際観光旅客税	4,010円
◆海外空港諸税(23年8月29日現在)	6,800円
◆燃油サーチャージ・航空保険料(23年10月発券の場合)	36,600円
空港関連諸税及び燃油サーチャージの目安(予定)	47,410円

※空港関連諸税及び燃油サーチャージは旅行代金残金のご請求書にてご確認ください。

【UTM への支払い】

◆研修費用(UTMに各自でクレジットカード支払い)	US\$1,700
研修費用の合計	US\$1,700

※参加者15名以上の場合は、研修費用がUS\$1,600となります。

【海外旅行保険料】

◆付帯海学の場合	8,290円
◆旅行変更費用担保特約 (備後後遺障害1500万円+出国中止・中途帰国費用20万円)	1,030円
海外旅行保険料の合計	9,320円

■上記「費用」に含まれないもの

- 現地滞在中の食費(プログラムに含まれるものを除く)
- 研修日程以外及び自由行動中に伴う費用
- 現地での個人的諸費用
- 超過手荷物料金
- 渡航諸手続費用

全体スケジュール

選考・オリエンテーション	日程
コース概要説明会 (Zoom)	9月6日(水) 16:00-16:30
コース概要説明会 (対面) 国際研究館 2F 4204 教室	9月13日(水) 16:00-16:30
コース概要説明会 (海外留学フェア) 東キャンパスマーキュリータワー7階 マーキュリーホール	10月4日(水) 15:30-16:00
参加申込み申請 (右記参照)	10月11日(水) 17時締切
参加予定者への連絡 (担当教員よりメールにて)。	10月11日(水) ~ 10月24日(火)
参加希望者面接	10月25日(水) 4限・5限
参加決定連絡	10月25日(水) ~ 11月7日(火)
※渡航前授業【水曜日4時限(15:15-17:00)、必要に応じて5時限まで(18:55まで)】	
渡航前授業1 参加者自己紹介、研修概要、旅行者による渡航手続き	11月8日(水)
渡航前授業2 報告書作成とグループプロジェクト準備(パート1)	11月22日(水)
渡航前授業3 多文化とグローバル社会における言語 報告書作成とグループプロジェクト準備(パート2)	12月13日(水)
渡航前授業4 異文化間コミュニケーション	12月20日(水)
渡航前授業5 マレーシアの文化と社会	2024年 1月10日(水)
渡航前授業6 グループ発表	1月24日(水)
渡航前授業7 最終確認打ち合わせ	2月7日(水)
異文化交流研修期間(3週間) マレーシアにて	2月18日(日) ~ 3月10日(日)
プログラムの振り返り会	3月下旬
留学フェアでのプロモーション	4月下旬

渡航手続き

《パスポート(旅券)の申請・取得》

■パスポート(旅券)は国籍を証明する大切な身分証明書です。これから申請する方はお早めに取得するようにお願いいたします。パスポートは住民票のある都道府県(一人暮らしの方で住民票はお実家のままの方は現在お住まいの都道府県のパスポートセンターにて居所申請として申請が可能です。)

■すでにパスポートを持っている場合でも、有効期限を確認しておきましょう。マレーシア入国時に残存期間6ヵ月以上必要です。国籍によってはVISA(査証)の申請が必要な場合もありますので、ご相談下さい。

《海外旅行保険について》

■現地での研修受け入れにあたっては、不測の事故や病気などに備えて、海外旅行保険への加入が必須となっています。今回の研修では、学研災に加入している学生を対象とした付帯海学にご加入いただきます。

■保険期間は、海外への出発を目的として自宅を出た日付から自宅に帰着された日までとなります。

出発までの Step

一橋大学異文化交流研修 マレーシア工科大学

01 申込み手続き

- 申請書を教務課教務第五係にメールにて提出
- ◆申請書：以下のプログラムウェブサイトより取得
 - ◆提出先：教務第五係【学生窓口】
edu-gs.stu@ad.hit-u.ac.jp
※件名：【マレーシア】参加申請書(氏名)
※学籍番号のメールアドレスより提出のこと
 - 申請期限：2023年10月11日(水)17時
 - プログラムウェブサイト：
<https://international.hit-u.ac.jp/courses/short-term/malaysia/>

02 渡航前授業 危機管理オリエンテーション

- 左の全体スケジュールにてご確認ください。

03 申込金の振込み

参加決定後、申込金(UTS取扱手数料)をお振込み下さい。

◆銀行振込み先

- ・三菱UFJ銀行
渋谷中央支店(普通預金)1152648
- ・口座名(欄)ユーティエス

◆振込金額 33,000円

◆振込期限 2023年11月13日(月)

※申込金の受領をもって旅行契約締結となります。
※申込金振込後の参加取消は、取消料の対象となります。詳細は左下の「参加の取消」にてご確認ください。

04 UTM への登録と費用支払い

研修校 UTM への参加申込及び参加費用のお支払いを、UTM のサイトより直接行っていただきます。

■参加登録：11月7日(火)~12月5日(火)

■お支払い期限：12月10日(日)まで

05 旅行代金残金のお支払い

旅行代金残金のご請求書をお送り致します。内容をご確認いただき、銀行振り込みにてお支払い下さい。

■振込み期限：12月25日(月)予定

06 出発

出発当日は指定時間までに、空港にご集合下さい。空港内の指定カウンターにて、係員より航空券をお受け取りいただき、チェックイン
●手続き後に出発!



一橋大学 異文化交流研修 (マレーシア)・参加条件

手配旅行でご紹介する研修へのお申し込みは以下の条件でお受けします。

プログラムの範囲

(1) このパンフレットで紹介するプログラムは、ここに記載する申込み条件に基づき UTS 国際教育センター (株式会社ユーティエス、以下「当社」といいます) が、海外教育機関への参加申込手続きの代行、出発にあたっての情報提供などを行なうものであり、課程修了・資格取得などを保証するものではありません。受入機関での研修内容は各教育機関が独自に企画・運営・提供するもので、当社が自ら研修に関するサービスの提供を行なうものではありません。

(2) この研修は参加者の要望に沿ったサービスの手配を引き受ける「手配旅行」です。あらかじめ旅行内容等が決められている「募集型企画旅行」ではありません。

(3) このプログラムで当社が提供するサービスは以下の通りです。

■入学申込み手続き代行：入学願書の取寄せ、入学願書の作成、入学希望校への書類の送付および研修費用の送金、入学許可証 (またはそれに代わるもの) 取り寄せを行ないます。

■宿泊手続きの代行：研修期間に合わせたホテル滞在の申込み手続きを行ないます。

■渡航手続きの案内：旅券・査証等の申請方法を案内します。旅券の取得はご本人で行なうことができます。査証の取得も原則としてご本人で行なうことができますが、査証の種類により取得の一部代行またはサポートを行なう場合があります。申請の代行、サポートを依頼される場合は所定の労金を申し受け、別途契約として代行を行ないます。

■交通機関等の旅行手配：航空券、空港送迎の手配を行います。

お申し込み

お申し込みの際には申込書類の提出と、申込金 (33,000 円) をお支払い頂きます。お申込みの成立は当社がお申込書と申込金を受領した時点とします。

旅行代金のお支払い

参加が確定した時点で、研修費用、および航空券代金等の諸費用の請求書を発行します。指定された期日までにお支払い下さい。

お申込み後の取消し

【参加取消条件】

(1) 参加者は以下に定める取消し料を支払っていつでも留学を取消することができます。

(2) 取消し料は、現地の受入日を基準として算定致します。

【取消しの方法】

電話のみによる取消し、変更はお受けできません。当社営業時間内に、書面にてお知らせ下さい。

《取消し料》

取消日	取消料
旅行契約締結後以降 旅行開始日の 41 日前まで	UTS 取扱手数料 33,000 円
旅行開始日の 40 日前以降 旅行開始前日まで	UTS 取扱手数料 33,000 円 + 航空券取消料 50,000 円
出発日当日及び無連絡の不参加	旅行代金 100%

【返金の手続き】

研修開始前の取り消しにより、当社から返金がある場合は、上記の取消し料を差し引き、返金を行います。

免責事項

当社は次に例示するような当社の責によらない事由により、申込者が現地学校のプログラムに参加できなかった場合および出発時期が変更になった場合には、責任を負いません。

(1) 申込者がパスポートまたはビザを取得できず、日本出国もしくは渡航先国に入国拒否された場合。

(2) ビザ取得に時間がかかり、出発時期が変更になった場合。

(3) 郵便事情及び学校の事情等、当社が管理しえない事由により入学許可やその他の書類が届かずビザ申請手続きが遅延した場合。

(4) 申し込んだコース又は宿泊施設が定員に達して、手続できない場合。

(5) 天災、地震、戦乱、暴動、ストライキ等における不慮の災難、その他不可抗力による場合。

(6) 渡航後はご本人の責任において行動していただきます。ご本人の故意、過失、受入国の法令・公序良俗もしくは受入校・滞在先の公序良俗などに違反する等の行為によって生じた責任・損害等は全て参加者個人の責任となります。よって現地での学校生活、及びその滞在中の事故な

どについて当社は一切の責任を負いません。また、それらの行動により当社が損害を受けた場合は、当社は参加者ご本人からの損害賠償を申し受けます。

(7) 現地の祝日、学校が定める休校日の授業は行われません。この場合、授業料に関する払い戻しはありません。休校日の予定は変更・追加される場合があります。

(8) 当社は受入機関から送られてくる最新情報に基づき、留学プログラムのご紹介・手続きを行ないますが、各受入機関の事情により、受入条件・研修内容・滞在先・費用・その他プログラムに関して予告無しに変更される場合や実施されなくなる場合があります。その際、当社は変更に関する情報を当社が入次第、ご本人に連絡いたしますが、留学プログラムに関する変更や中止については責任を負いません。

その他

(1) お客様と当社の契約は出発前に当社が事前に手配を行なった研修期間および滞在期間の終了日までとなります。

(2) 当社はいかなる場合も、研修の再実行は行いません。

取消料について

【旅行部分】

お申し込み後に、個人的な都合により参加を取り消す場合は、旅行業法に規定された取消料を申し受けます。(詳細は旅行条件書を参照)

区分	取消料
旅行契約締結後以降 旅行開始日の 41 日前まで	UTS 取扱手数料 33,000 円
旅行開始日の 40 日前以降 旅行開始前日まで	UTS 取扱手数料 33,000 円 航空券取消料 50,000 円
出発当日及び無連絡	旅行代金 100%

【研修部分】

お申し込み後に、個人的な都合により参加を取り消す場合は、UTM により規定された取消料がかかります。

区分	取消料
UTM への研修参加費用支払い後 24 年 1 月 1 日まで	サービスチャージ 16% 及び銀行手数料を差し引いた額を返金。但し、為替レートによる差損が生じる場合あり。
24 年 1 月 2 日以降 24 年 2 月 10 日まで	研修費用の 50% 以上のサービスチャージ 16% 及び銀行手数料を差し引いた額を返金。返金にあたり、但し、為替レートによる差損が生じる場合あり。
24 年 2 月 11 日以降	全額返金不可

■ お問い合わせは -----

UTS 国際教育センター

株式会社ユーティエス

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷 2-12-15
日本薬学会 長井記念館ビル 1F

TEL 03-6418-0711

FAX 03-6418-0712

e-mail: uts-group@uts-japan.co.jp

観光庁長官登録旅行業第714号

JATA (社) 日本旅行業協会 正会員

担当: 上野・澤本

